

第2次富良野地区定住自立圏共生ビジョンの策定について

富良野圏域における人口減少や少子高齢化、産業の縮小などは、現行の共生ビジョン策定時から更に進展しており、共生ビジョンの目的である「定住に必要な生活機能の確保・充実」「産業振興を通じた自立に必要な経済基盤の整備」については、引き続き取り組んでいく必要がある。

このため、平成31年度以降も、富良野圏域の市町村が協力・連携した取り組みを推進する必要がある、次のとおり、共生ビジョンの改訂（第2次共生ビジョンの策定）を行うものである。

- (1) 計画年次は、平成31年度から平成35年度までの5ヶ年とする。
- (2) 現行の共生ビジョン（平成26年度～平成30年度）における圏域の課題及び実施事業の検証を踏まえ、第2次共生ビジョンにおいて、継続するものや削除するもののほか、新たに取り組むべき課題や実施事業について検討し、改訂を行う。
- (3) 第2次共生ビジョンの構成内容は、基本的に現行ビジョンを踏襲するものとするが、現行ビジョンの計画期間における取組内容や成果指標など、所要の見直しを行うものとする。
- (4) 策定のスケジュールは、以下のとおりとする。

	共生ビジョン懇談会	中心市・連携町村
4月		担当課長会議 (策定スケジュール等確認)
5月		
6月		平成29年度の実績照会 (事業費、成果指標等)
7月		平成29年度の実績取りまとめ (事業費、成果指標等)
8月		
9月		
10月	第7回共生ビジョン懇談会 (平成29年度ビジョン実績)	担当課長会議 (共生ビジョン素案作成)
11月	第8回共生ビジョン懇談会 (第2次共生ビジョン案説明)	
12月		パブリックコメント手続き
1月	第9回共生ビジョン懇談会 (第2次共生ビジョン案決定)	首長意見交換会
2月		
3月		第2次共生ビジョン決定 (国、道への報告、公表)